

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円



大阪市手をつなぐ育成会 法人理念
障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

「第19回 大阪市手をつなぐ育成会大会」を
開催しました

港育成園 支部長 林 真弓

11月10日(日)、当日は爽やかな秋晴れに恵まれ、KKRホテル大阪において、第19回大阪市手をつなぐ育成会大会を開催しました。

参加者は300名を超え、大会式典には大阪市福祉局 局長 出海健次様をはじめ18名の来賓の皆様にご臨席賜り、祝辞や励ましのお言葉をいただきました。小泉理事長の挨拶のあと、本人代表として「きずな会」の中元会長から自分たちの近況を伝える挨拶もありました。 【式典：小泉理事長挨拶】



【久保会長のご講演】

就労支援では、知的障がいがあっても、仕事を見出してほしいことや、相談支援事業、施設整備等、障がい分野のロボット等導入モデル事業、発達障害支援施策についてのお話があり、障害者虐待防止対策では、家族が子どもの障害年金を利用することも虐待であると強調されていました。

成年後見人制度利用促進については、いずれ第三者に子どもを委ねる時が必ず来るということを意識しながら後見制度を利用するよう考えてみる必要があると説明されました。

また、障がい者の芸術文化活動では、2020年東京オリンピック、パラリンピックに向けて、文化芸術活動を推進する全国ネットワークの充実が進められているそうです。

お昼の休憩時間には、会場前ロビーで6団体が出展した手作りの焼き菓子や小物等の自主製品の展示販売が行われ、とても賑わっていました。

午後、一番には本人活動の発表があり、まず、「なかよし応援太鼓」の演奏が行われました。毎年、元気な姿を見せていただき、迫力ある太鼓の音に、力を合わせて楽しく練習をされている姿が重なり感動しました。また、ダンスパフォーマンス「Sunrise」(サンライズ)は育成会の各事業所から、ダンス好き



今大会のテーマは「青年期・壮年期のわが子をあらためて見つめよう」とし、午前中は全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保厚子氏に「中央情勢について」をご講演いただき、午後から関西国際大学 教育学部教育福祉学科 教授 中尾繁樹氏による大会テーマである基調講演をお願いしました。

「中央情勢について」は、地域生活支援拠点の全国の整備状況について、高齢になっても地域で暮らすための支援が地域によって異なり、本人の状態を見て色々な支援を上手に組み立てて利用する必要があることを知りました。